

外食業態テイクアウト市場規模は1兆9267億円、コロナ前比13%増、

2022年3月-2023年2月計

〈外食・中食 調査レポート〉

2023年6月20日

エヌピーディー・ジャパン株式会社

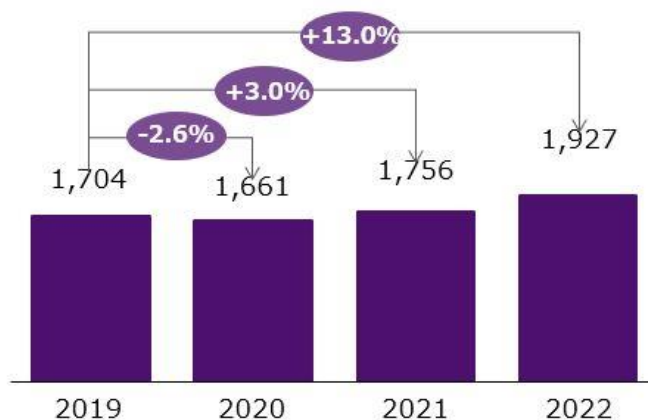
外食・中食市場情報サービス『CREST®^{*1}』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区、クリストス・クリストフォロー代表）は、2022年の外食業態テイクアウト市場の動向分析レポートを2023年6月20日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。2022年3月-2023年2月計の外食業態テイクアウト市場規模は、2019年同期比13%増の1兆9267億円でした。食機会別では、朝食、昼食、間食において、2019年同期比+20%前後伸長しました。

2022年の外食業態テイクアウト市場は、2019年比約13%増の1兆9267億円

2022年3月-2023年2月計の外食業態テイクアウト市場規模は、2019年同期比13%増の1兆9267億円でした。2020年はマイナス成長でしたが、2021年には2019年比+3%、2022年には同+13%と2年連続の成長となりました。

〈図表1〉外食業態におけるテイクアウト市場規模（十億円）と2019年比成長率（%）



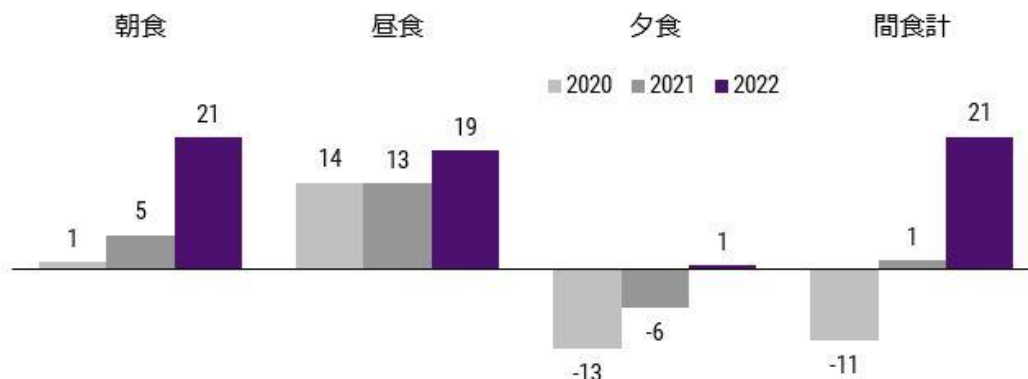
※外食業態は、クイックサービスレストラン及びフルサービスレストラン業態（ベーカリーや洋菓子店、宅配ピザを含む。スーパー、コンビニ等の小売は含まれない。）
※テイクアウトとは、販売店以外の場所で食べられた食事を指し、デリバリーは含んでいない。
※年次は3-2月区分

出典：Circana, CREST®

朝食、昼食、間食の市場規模がいずれも 2019 年比約 20%増

2022 年の外食業態におけるテイクアウト市場を食機会別にみると、2019 年比での成長率は（図表 2）、夕食を除くすべての食機会で 20%前後伸長しました。その一方で、夕食は、回復基調にはあるものの、19 年比 1%増に留まっています。

＜図表2＞ 外食業態におけるテイクアウト 食機会別2019年比成長率（%）



※外食業態は、クイックサービスレストラン及びフルサービスレストラン業態（ベーカリーや洋菓子店、宅配ピザを含む。スーパー、コンビニ等の小売は含まれない。）
※テイクアウトとは、販売店以外の場所で食べられた食事を指し、ここではデリバリーは含んでいない。
※年次は3-2月区分

出典：Circana, CREST®

エヌピーディー・ジャパン フードサービスシニアマネージャーである、藤井真理子（ふじい・まりこ）は、次のように話します。「イートインの回復が進む中でも、テイクアウト需要が衰えない傾向は昨年から続いています。値上げが相次ぐ中、同じく店舗以外の場所で食べるデリバリーよりも割安感があることもテイクアウトの魅力です。テイクアウト専用メニューにより新たな需要を取り込もうとするチェーンもあり、コロナ禍をきっかけに利用機会が増えた外食業態のテイクアウトは、コロナ収束後も底堅い需要が見込まれます。」

*1 [CREST®](#)

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを1年365日、消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。世界13か国で実施。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

■ 本件に関するお問い合わせ先
エヌピーディー・ジャパン株式会社
担当：東（あずま） さやか

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL : 03-5798-7663

Email : npdjapan.info@npd.com

■会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 4月 31日

所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

株主 The NPD Group Inc. (100%)

代表者 クリストス・クリストフォロー

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会